

## 油井亀美也宇宙飛行士、宇宙へ！

## 『自分や「きぼう」日本実験棟の性能の限界に挑みたい』



シミュレーターでロボットアーム操作、HTV 把持訓練を行う油井宇宙飛行士



記者会見を行う油井宇宙飛行士

## 2015年5月頃、ソユーズ宇宙船に乗せたソユーズロケットで宇宙に出発する予定

3月17日、油井宇宙飛行士が国際宇宙ステーション (ISS) 第44次/第45次長期滞在ミッションに向けたNASAジョンソン宇宙センター (JSC) での訓練の様子を、日本の報道関係者に公開しました。到着した「こうのとり」をISSのロボットアームで把持するという訓練で、実際に軌道上で油井宇宙飛行士が実施する可能性があるため、真剣な面持ちを見せていました。

訓練公開後には、ヒューストンと東京を繋いで記者会見を行いました。1時間にわたる記者会見の中で、油井宇宙飛行士は多くの質問に答えました。

油井宇宙飛行士は、米国、欧州の訓練を終えた後はロシアへ向かい、ガガーリン宇宙飛行士訓練センター (GCTC) で最終訓練に臨みます

## 主な質問と答え

- ★今回のミッションの目標は？  
「初めてのフライトなので、なんでもチャレンジしていきたい。とくに、日本の「こうのとり」が到着したら、ぜひキャプチャ(把持)したい。」
- ★月や火星に行ってみたいか？  
「ぜひ行ってみたい。私のマークにも自分なりの目標として、月や火星を入れている。」
- ★ソーシャルメディアを使って、自分の言葉で情報発信する予定は？  
「積極的に発信して、私が得た貴重な体験を皆さんと共有したい。」
- ★ISSについて  
「一つの大きな目標に対して、多くの国が協力しあって目標を達成していくプロセスの象徴がISSだと思う。日本は、ロシアとアメリカの架け橋の役割が出来る立場。」
- ★どこを見て欲しいか？  
「今回のミッションのモットーは『挑む。』船外活動訓練やソユーズ宇宙船の副操縦士の役割など。とくにロシア語はゼロからの出発でとても努力した。皆さんもなんでもチャレンジして欲しい。」



油井 亀美也 宇宙飛行士  
第44次/第45次長期滞在クルーとして  
2015年5月から国際宇宙ステーション (ISS) に滞在

## 【JAXA】

宇宙ステーション・きぼう 広報・情報センター  
JAXA 宇宙飛行士による ISS 長期滞在  
油井亀美也宇宙飛行士

[http://iss.jaxa.jp/iss/jaxa\\_exp/yui](http://iss.jaxa.jp/iss/jaxa_exp/yui)

さらに詳しく知りたい方はコチラ

## 油井飛行士インフォメーション

新米宇宙飛行士最前線：

<http://iss.jaxa.jp/astro/report/column/>

宙亀日記：

[http://iss.jaxa.jp/iss/jaxa\\_exp/yui/sorakame/](http://iss.jaxa.jp/iss/jaxa_exp/yui/sorakame/)



Twitter @Astro\_Kimiya

[https://twitter.com/Astro\\_Kimiya](https://twitter.com/Astro_Kimiya)

Spacei 宇宙かわら版 2015年3月20日号

問い合わせ先：Spacei事務局 (一般財団法人日本宇宙フォーラム)

ホームページ：<http://www.spaceinfo.jp/> お問い合わせ：[https://www.science-event.jp/event/spacei\\_contact/](https://www.science-event.jp/event/spacei_contact/)

※特に断りのない限り日付は日本時間です。画像の出典：JAXA